

第8章 防災指針

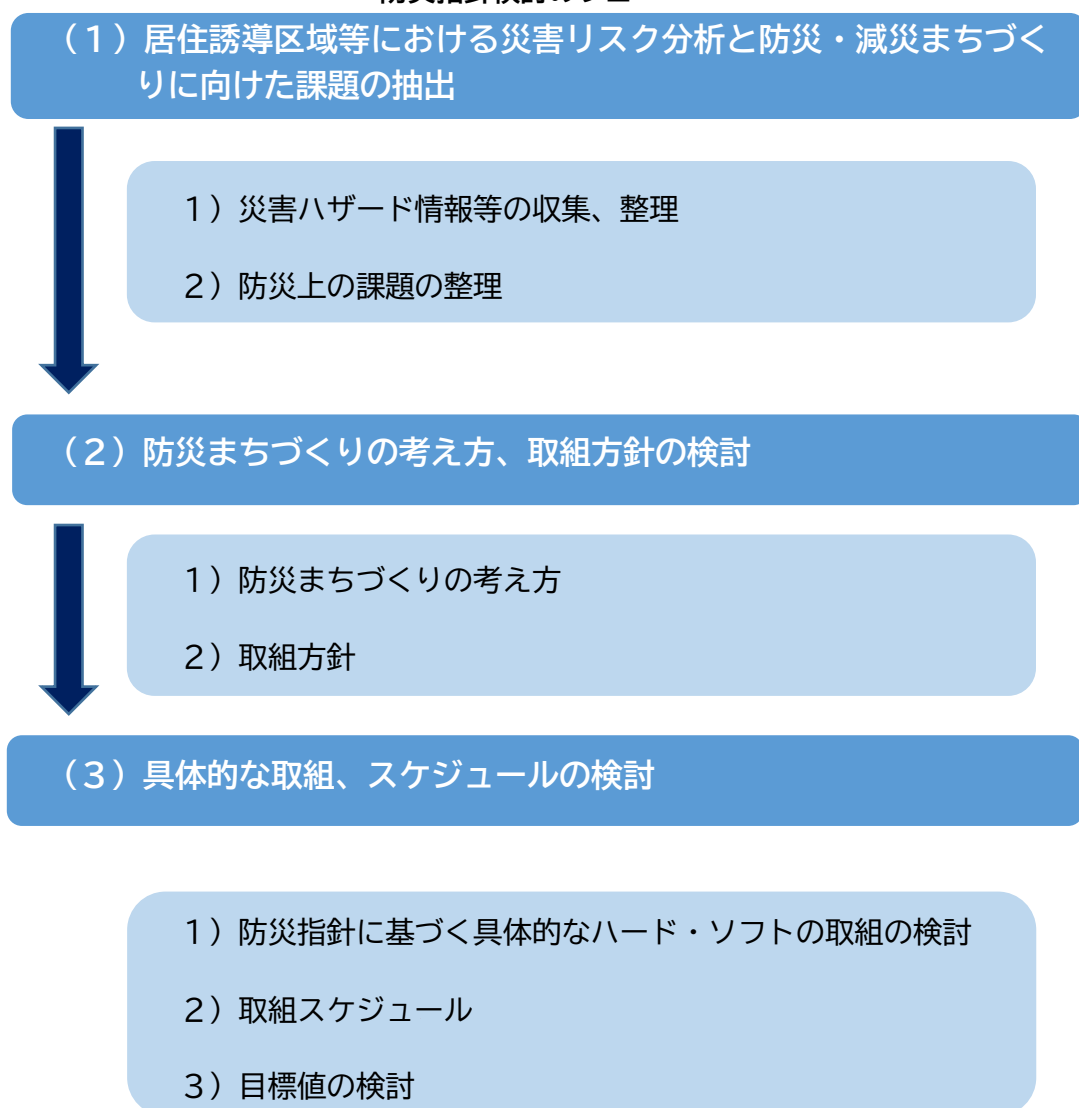
防災・減災上の分析・課題の整理に対応し、防災・減災まちづくりの考え方や、具体的な取組方針、取組スケジュール、目標値等を設定します。

1. 防災指針とは

防災指針は、居住や都市機能の誘導を図る上で必要となる都市の防災に関する機能の確保を図るための指針です。

立地適正化計画においては、災害リスクを踏まえた課題を抽出し、都市の防災に関する機能の確保のため、防災指針を定めるとともに、この方針に基づく具体的な取組を位置付けることとしています。

防災指針検討のフロー



(1) 居住誘導区域等における災害リスク分析と防災・減災まちづくりに向けた課題の抽出

災害リスク分析を行うにあたっては、発生するおそれのある災害のハザード情報を網羅的に収集・整理することが必要です。災害ハザード情報等の収集、整理を行い、災害リスクの高い地域等の抽出、地区ごとの防災上の課題を整理します。

1) 災害ハザード情報等の収集、整理

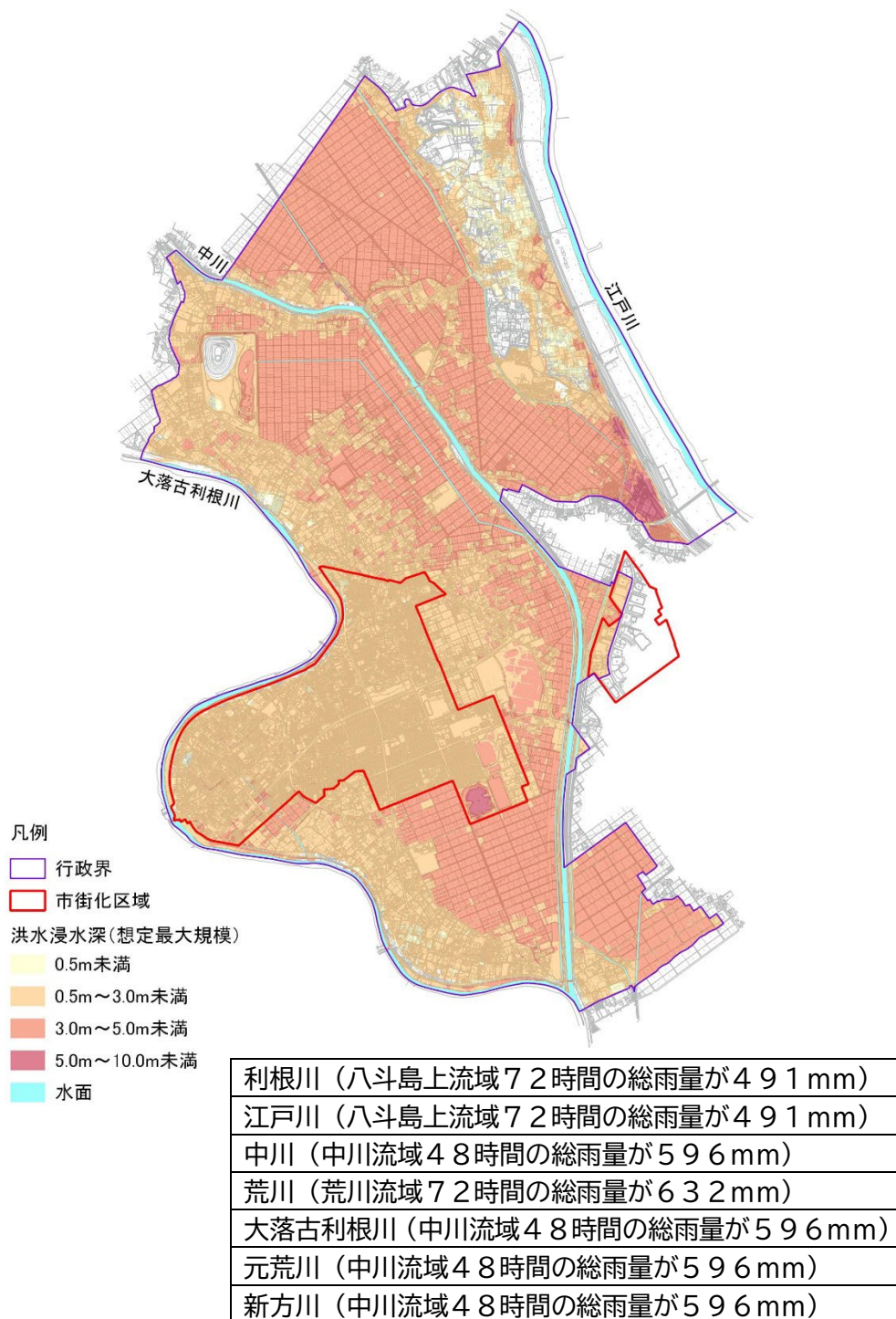
松伏町地域防災計画及び松伏町国土強靱化地域計画における災害の想定等を考慮しつつ、発生するおそれのある災害のハザード情報として、以下を整理します。

		災害ハザード情報		詳細	資料
水災害	洪水	洪水浸水 想定区域	想定最大規模 (1,000年に 一度を想定)	対象河川合成版	松伏町ハザードマップ
				利根川	
				江戸川	
				中川	
				荒川	
				大落古利根川	
				元荒川	
				新方川	
			計画規模(100 ～200年に一度 を想定)	対象河川合成版	国土数値情報
		浸水継続時間			松伏町ハザードマップ
	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸浸食)			松伏町ハザードマップ	
内水	道路浸水実績			松伏町ハザードマップ (近年の浸水実績)	
土砂災害	土砂災害警戒区域等			松伏町ハザードマップ	
地震	地震	ゆれやすさ			松伏町ハザードマップ
		建物倒壊危険度			松伏町ハザードマップ
		液状化可能性			松伏町ハザードマップ
避難	避難所×避難所徒歩圏				松伏町ハザードマップ ×国土数値情報

ア 洪水浸水想定区域（想定最大規模）

- ・洪水浸水想定区域（想定最大規模）とは、当該地域において想定される最大の降雨の規模により浸水が想定される区域です。松伏町は、江戸川、大落古利根川、中川に囲まれており、都市機能や居住が集中する市街地においても浸水想定区域が存在しています。対象となる河川を合成すると、市街化区域全域含め、大字築比地以外の町全域で0.5 m以上の浸水が想定されています。

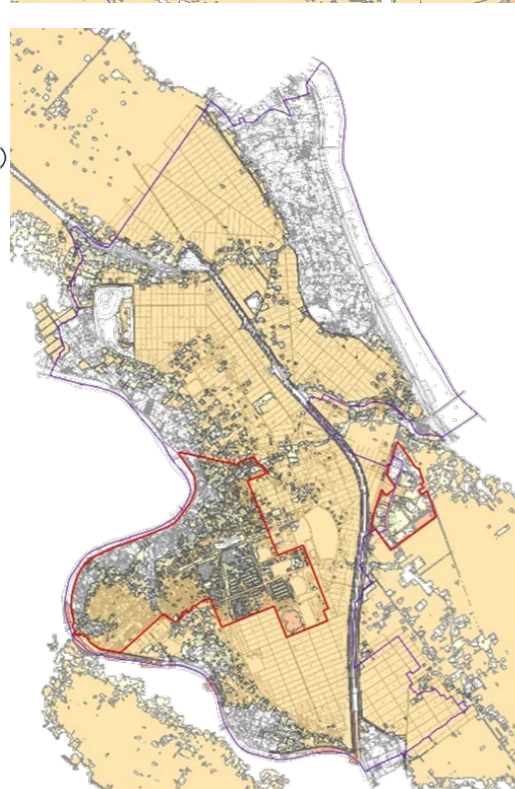
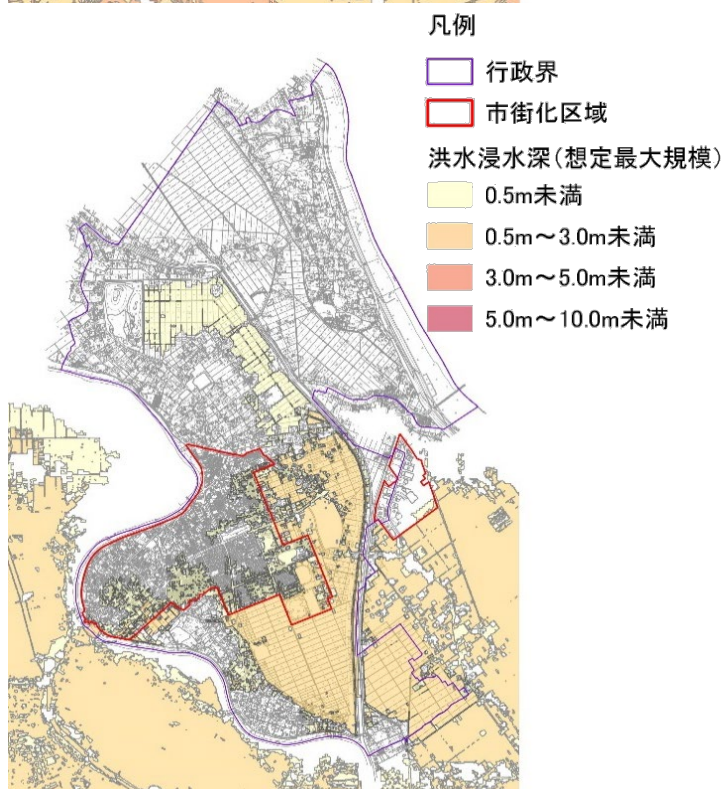
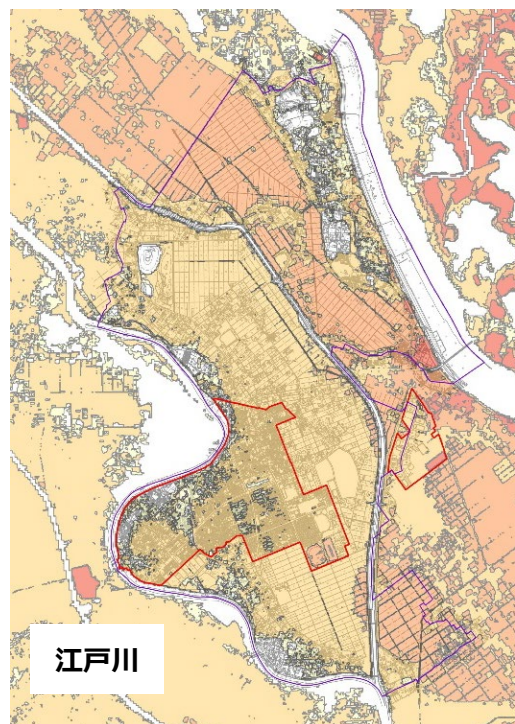
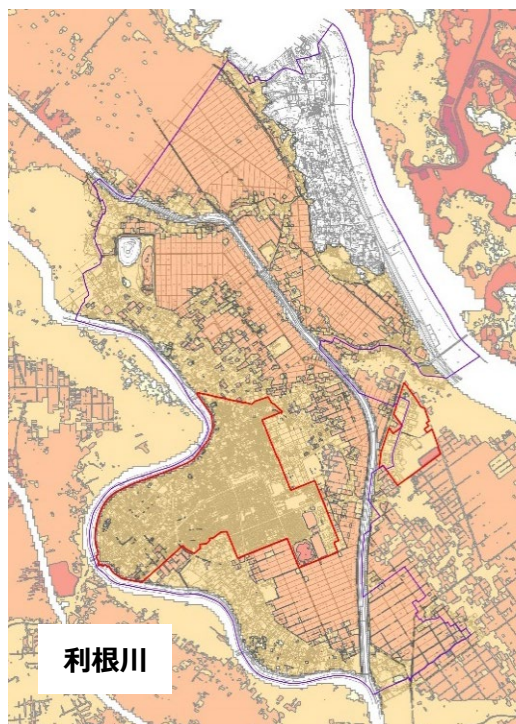
洪水浸水想定区域（想定最大規模）（対象河川合成版）浸水深（再掲）



資料：松伏町ハザードマップ

- ・各河川の浸水想定区域をみると、利根川を対象とした場合、市街化区域内全域で0.5 m以上の浸水が想定されますが、それ以外の河川では市街化区域北部で浸水の想定されない地域が存在します。
- ・一方で、市街化区域西南部の大字松伏地区や田中地区の一部では、対象となる河川のほぼ全てで浸水が想定されています。

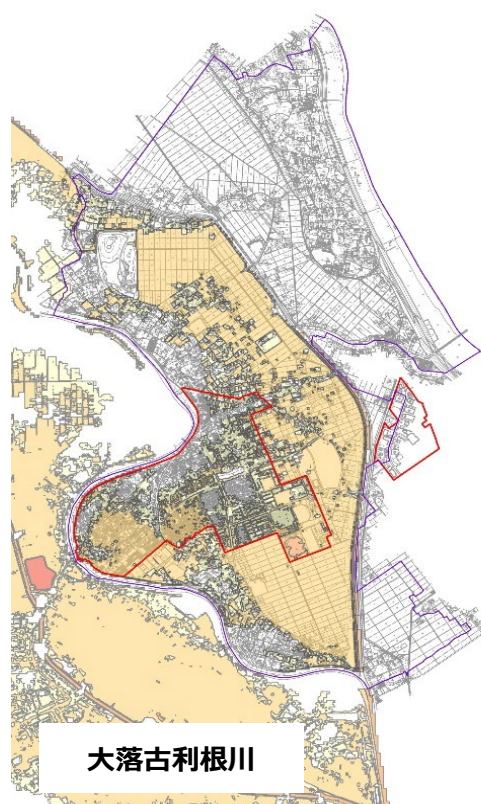
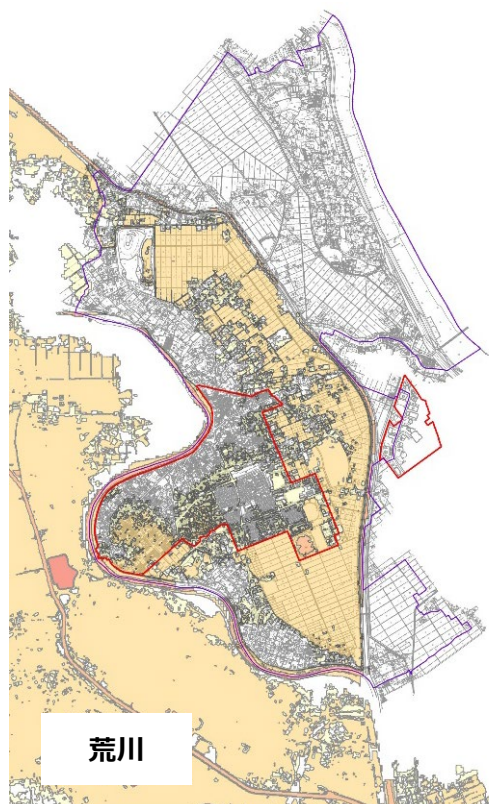
洪水浸水想定区域（想定最大規模）（各対象河川） 浸水深



- 凡例
- 行政界
 - 市街化区域
- 洪水浸水深（想定最大規模）
- 0.5m未満
 - 0.5m～3.0m未満
 - 3.0m～5.0m未満
 - 5.0m～10.0m未満

資料：松伏町ハザードマップデータ

洪水浸水想定区域（想定最大規模）（各対象河川）浸水深

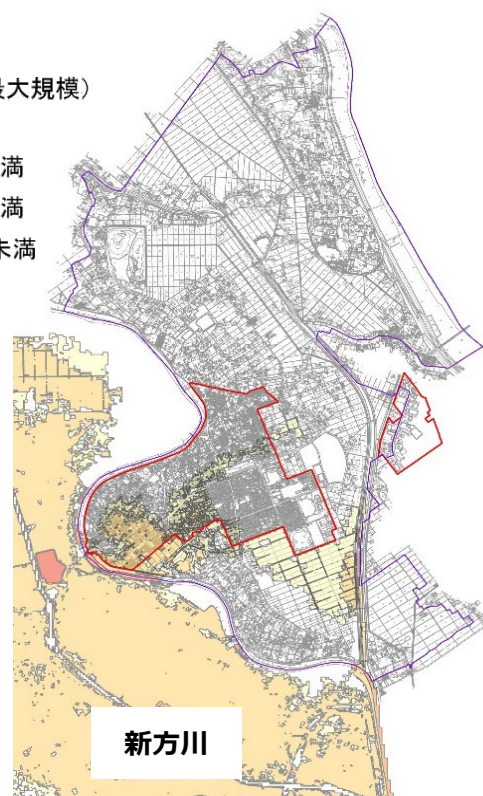
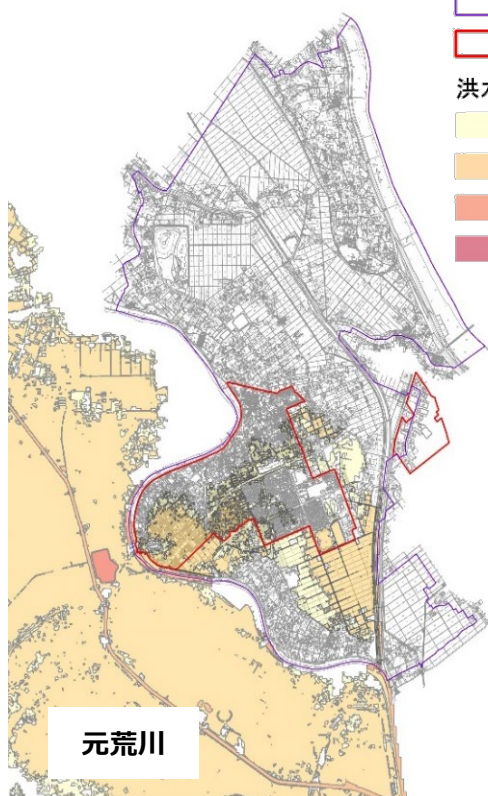


凡例

- 行政界
- 市街化区域

洪水浸水深（想定最大規模）

- 0.5m未満
- 0.5m～3.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 5.0m～10.0m未満

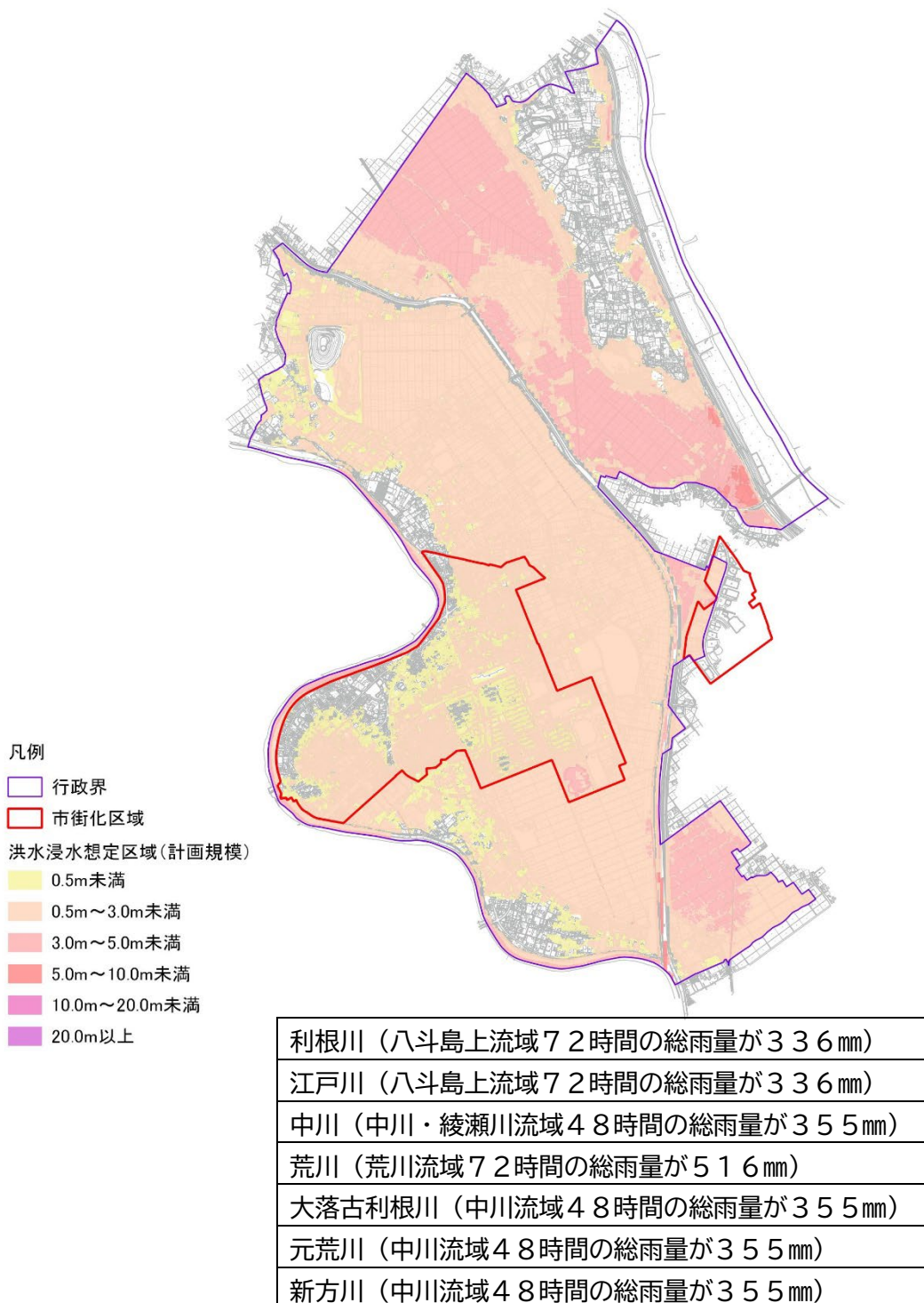


資料：松伏町ハザードマップデータ

イ 洪水浸水想定区域（計画規模）

- ・洪水浸水想定区域（計画規模）とは、洪水防御に関する計画の基本となる降雨相当により浸水が想定される区域です。計画規模では、市街化区域内においても、多くの地域で0.5 m以上の浸水が想定されているものの、市街化調整区域の大字築比地や大落古利根川沿岸の大字大川戸や上赤岩、下赤岩、市街化区域の田中地区等で、浸水想定区域に含まれない地区が見られます。

洪水浸水想定区域（計画規模） 浸水深

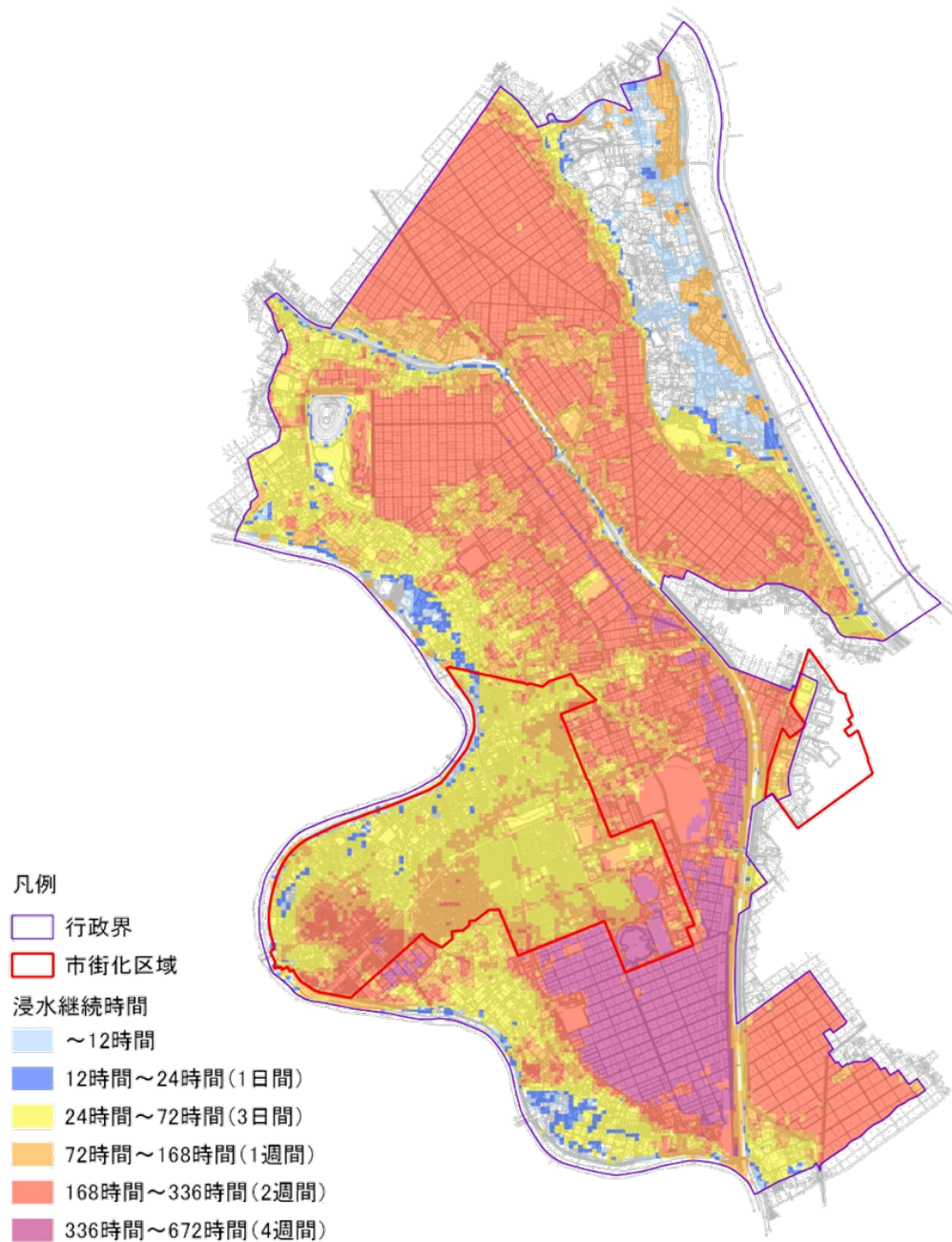


資料：国土数値情報、前提となる降雨量各河川ハザードマップ

ウ 浸水継続時間

- ・ 浸水継続時間は浸水想定区域のほとんどで 24 時間～72 時間（3 日間）以上となっており、中川沿いで長い傾向があるほか、松伏地区の大落古利根川沿いでも一部で長い範囲がみられます。浸水継続時間がとくに長いのは両河川が合流する付近で、336 時間（2 週間）以上の範囲が広く分布しています。

洪水浸水想定区域（最大規模）（対象河川合成版） 浸水継続時間（再掲）

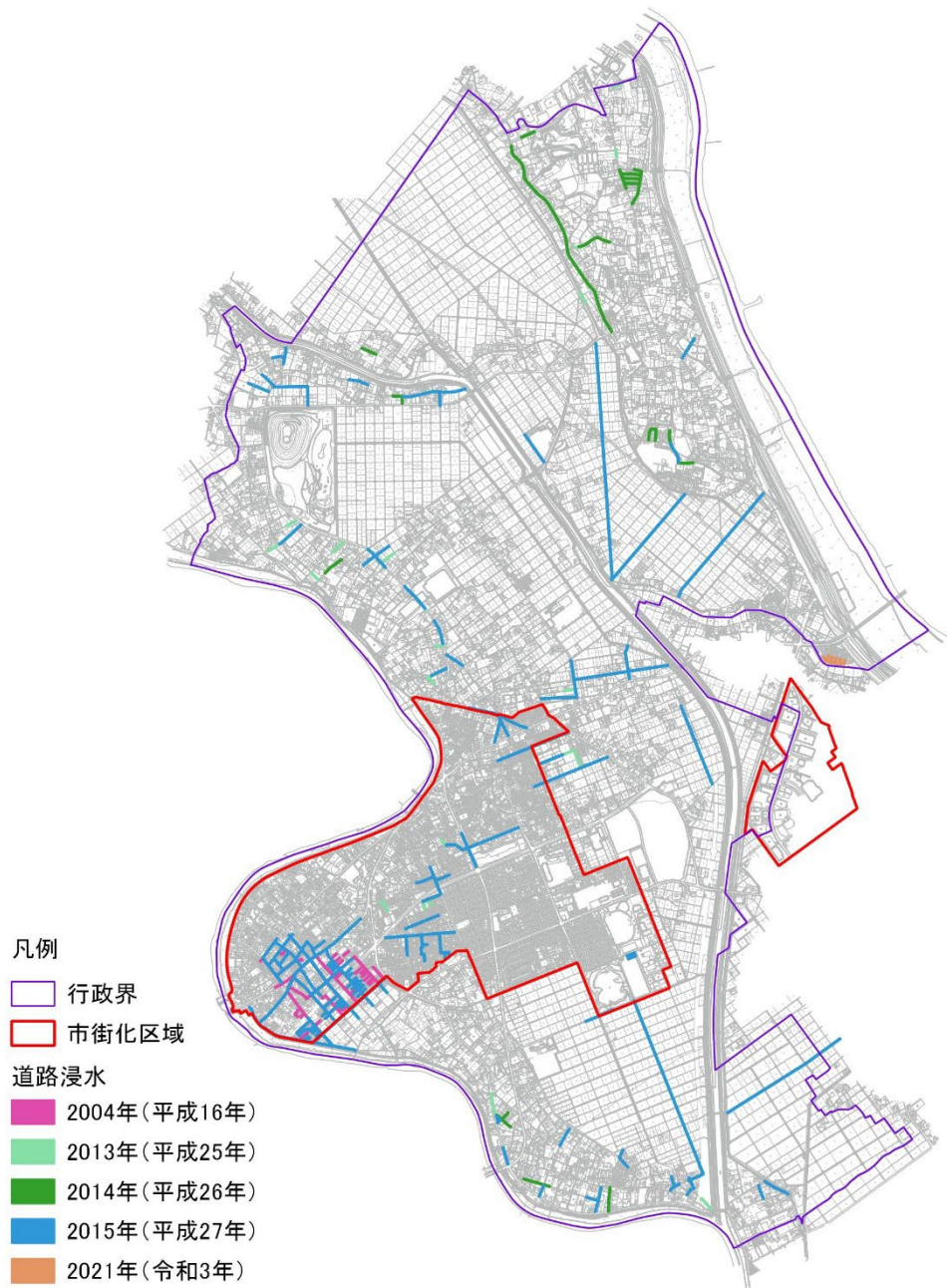


資料：松伏町ハザードマップデータ

工 道路浸水実績

- ・道路の浸水実績は、市街化区域西南部の松伏地区に集中しています。

道路浸水実績図

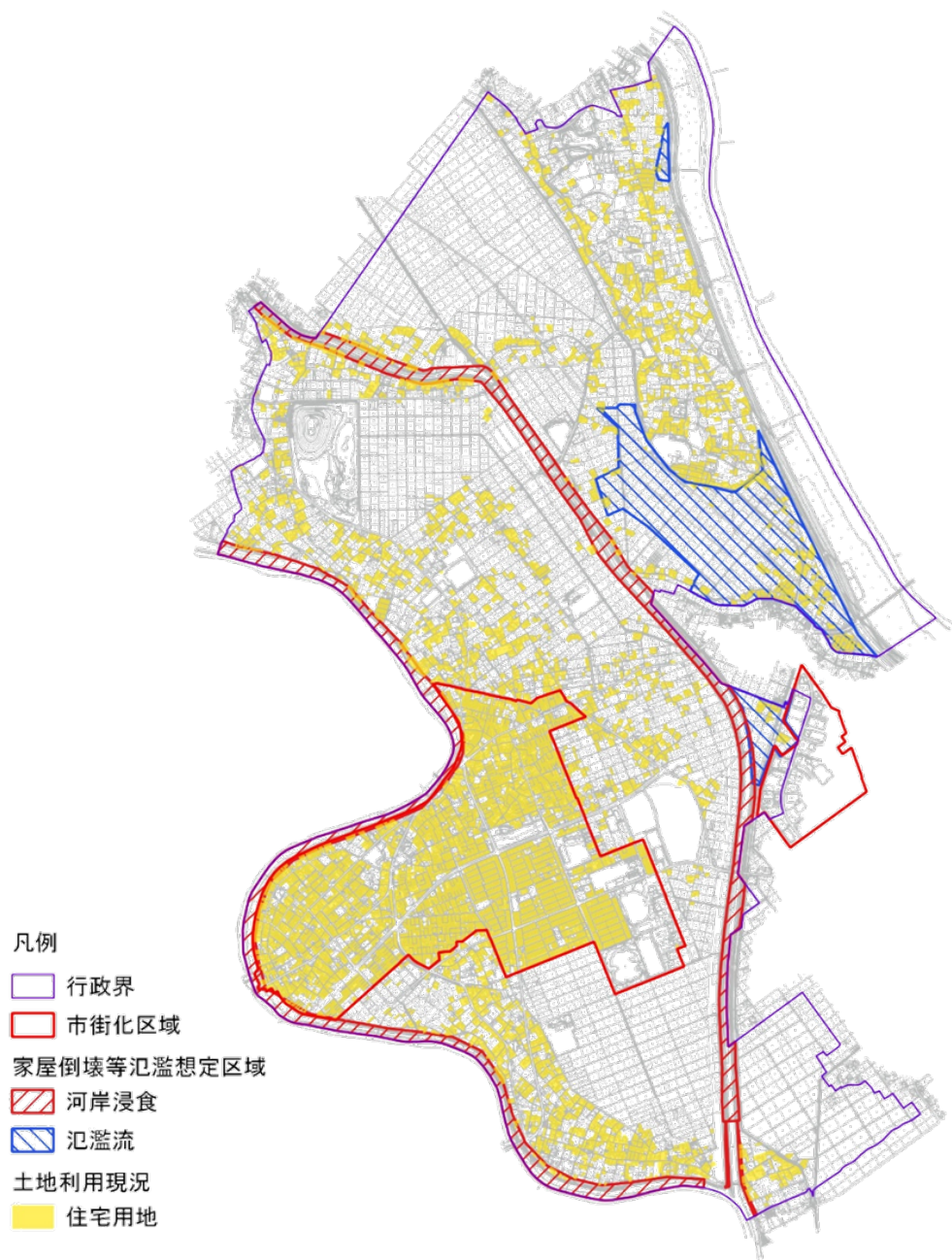


資料：松伏町ハザードマップデータ

オ 家屋倒壊等氾濫想定区域

- 江戸川や中川に面した区域では、家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）が指定されています。これは堤防から溢れた水の流れと力により、家屋の流出や倒壊のおそれがある区域です。また、中川や大落古利根川の沿岸部は、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）があります。これは激しい河川の流れによって河岸の土地が削られることにより、家屋の流出や倒壊のおそれがある区域です。松伏町では河川沿いの狭い範囲を区域としています。

家屋倒壊等氾濫想定区域図

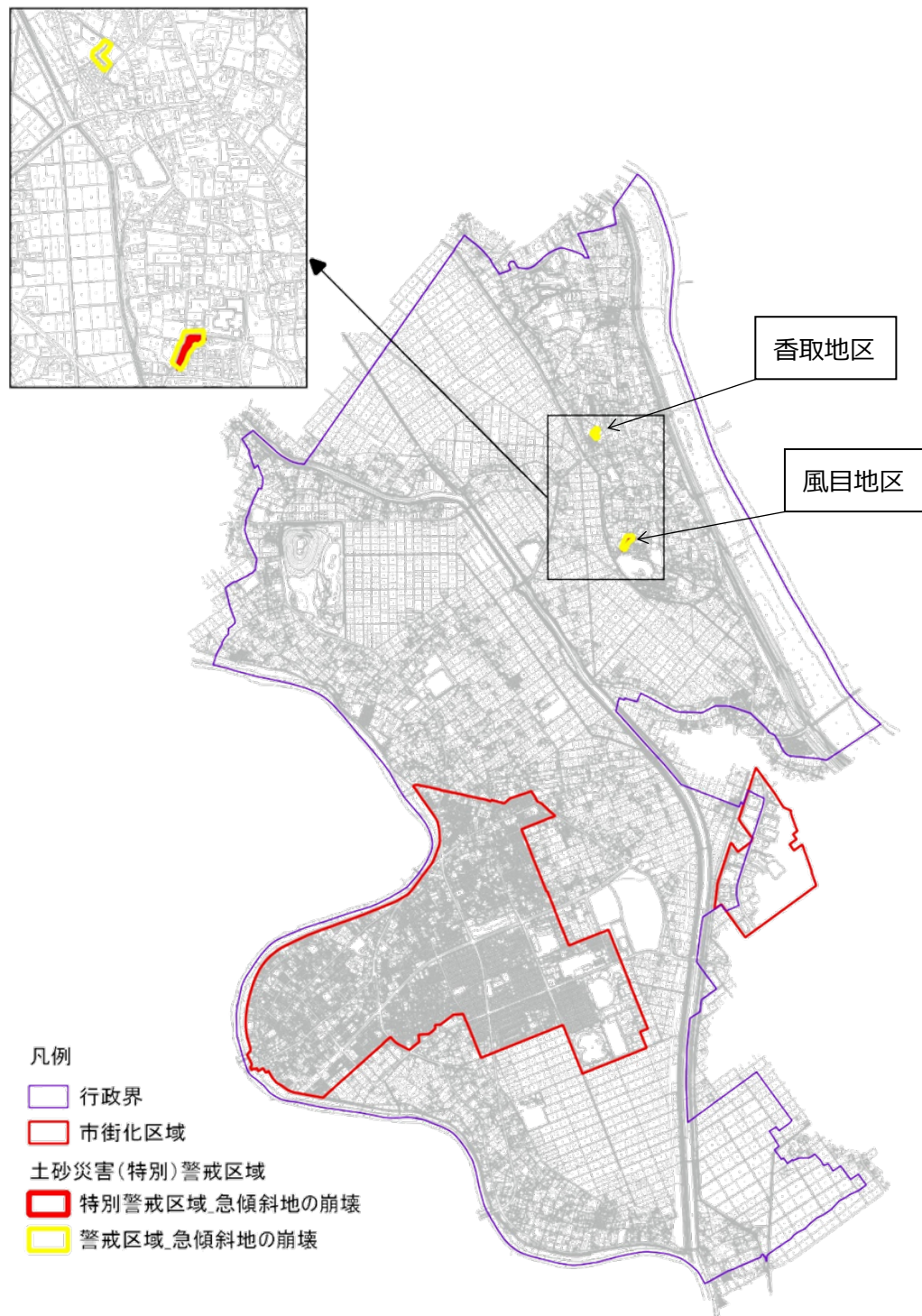


資料：松伏町ハザードマップデータ

カ 土砂災害警戒区域等

- ・土砂災害警戒区域は、土砂災害が発生した場合、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれのある区域です。松伏町では香取及び風目の2箇所で指定されています。

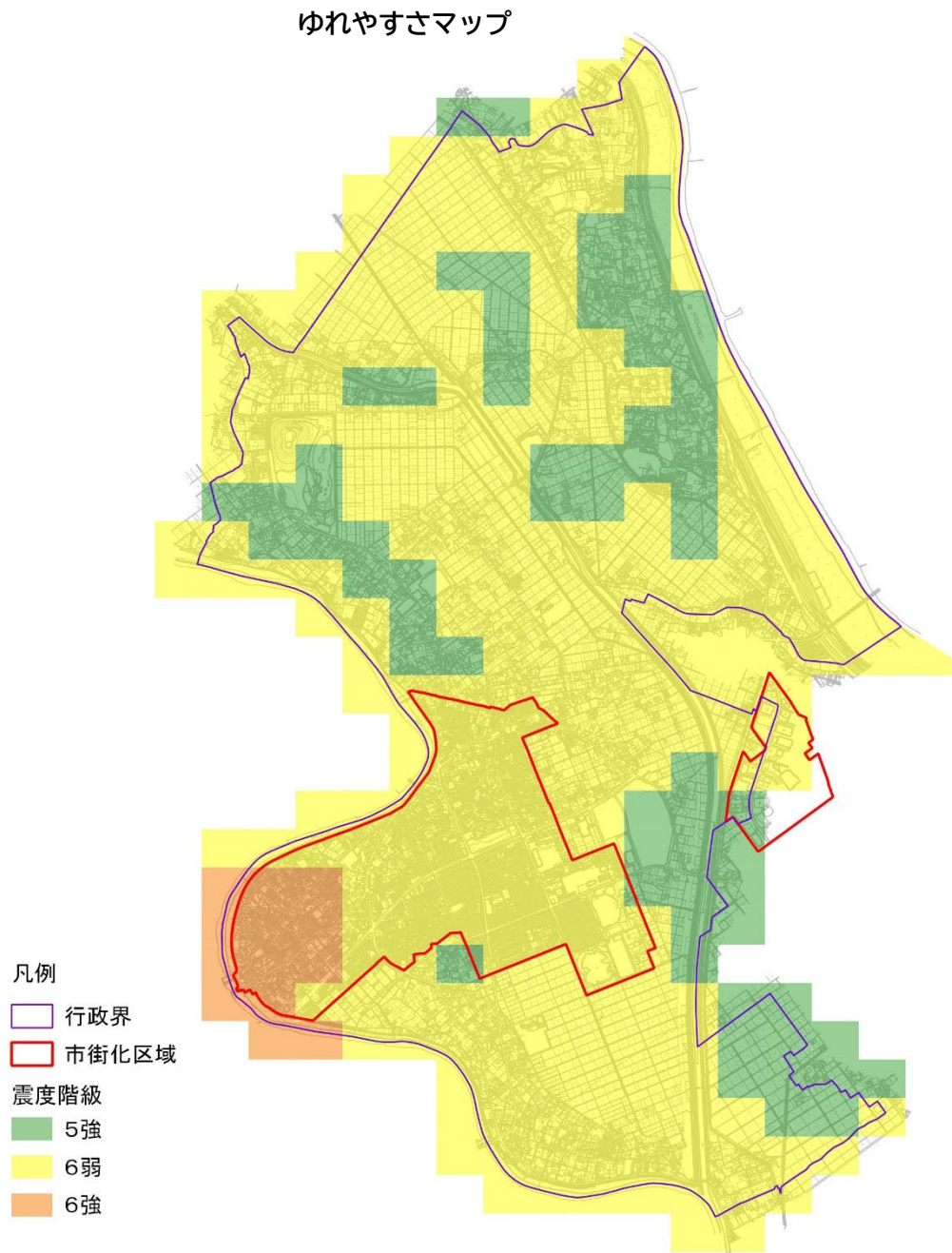
土砂災害警戒区域等位置図



資料：松伏町ハザードマップデータ

キ ゆれやすさマップ

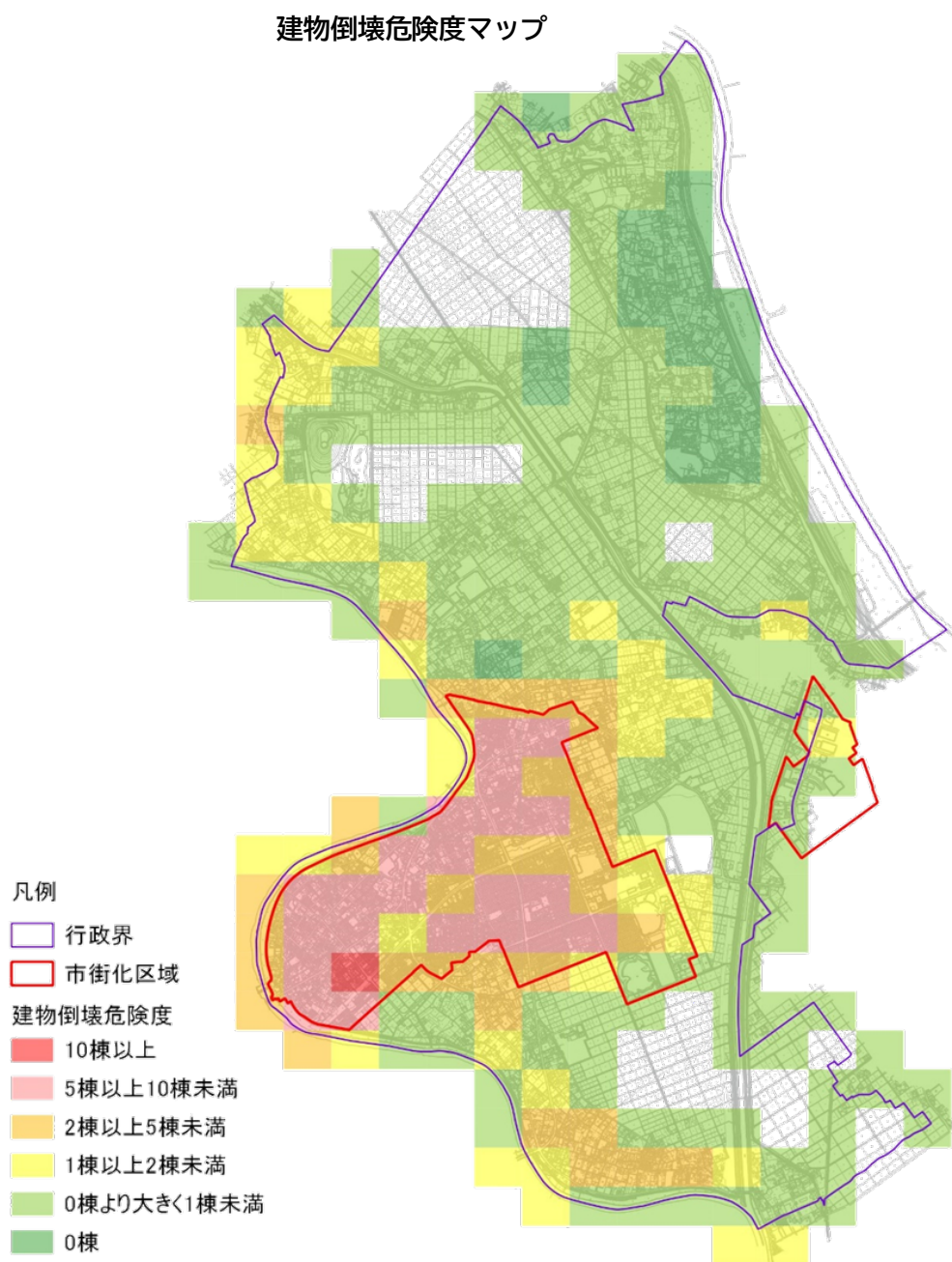
- ・ゆれやすさとは、松伏町に最も影響を与えると想定される茨城県南部地震による「揺れ」の大きさを250mメッシュで震度階級にて表したものです。それによると、震度6強の大きな揺れが町南西部の田中地区や松伏地区で想定されています。



資料：松伏町ハザードマップデータ

ク 建物倒壊危険度

- ・建物倒壊危険度は、ゆれやすさマップで示した強さの揺れとなった場合に、建物に被害が生じる程度を危険度として、地震による揺れによって発生する建物被害想定を分布図により評価して示したものです。この「危険度」は建物被害の原因である「揺れ」から建物種類（木造・非木造）及び建築年次などを考慮して建物想定被害（建物の全壊）の割合を250mメッシュでランク分けしたものです。これによると、建物棟数の多い市街化区域全域で危険度が高く、松伏地区の一部では、250mメッシュあたりの建物全壊棟数が10棟以上になることが想定されています。



資料：松伏町ハザードマップデータ